

I 全国・東北の景気動向

1. 業況判断D I の推移（中小企業・小企業）

①全業種計

	20.1-3	20.4-6	20.7-9 見通し
中小企業	▲24.4	▲58.7	▲57.5
小企業	▲44.4	▲73.7	▲77.0

②製造業

	20.1-3	20.4-6
中小企業	▲31.9	▲64.0
小企業	▲46.0	▲73.9

③非製造業

	20.1-3	20.4-6
中小企業	▲18.7	▲54.6
小企業	▲44.1	▲73.7

資料：(株)日本政策金融公庫

2. 業種別業況判断D I の推移（小企業・非製造業）

①卸売業

19.10-12	20.1-3	20.4-6
▲29.9	▲47.5	▲66.6

②小売業

19.10-12	20.1-3	20.4-6
▲41.3	▲54.0	▲73.3

③飲食店・宿泊業

19.10-12	20.1-3	20.4-6
▲36.8	▲58.5	▲93.2

④サービス業

19.10-12	20.1-3	20.4-6
▲30.0	▲42.6	▲79.2

⑤情報通信業

19.10-12	20.1-3	20.4-6
▲19.5	▲9.3	▲53.4

⑥建設業

19.10-12	20.1-3	20.4-6
3.2	▲8.6	▲46.6

⑦運輸業

19.10-12	20.1-3	20.4-6
▲1.5	▲55.6	▲77.6

資料：(株)日本政策金融公庫

3. 東北業況判断D I の推移（小企業）

19.10-12	20.1-3	20.4-6
▲30.0	▲45.6	▲69.4

資料：(株)日本政策金融公庫

※業況判断D I

景気が良いと答えた企業の割合から、悪いと答えた企業の割合を引いた数値。

○小企業の景況は、新型コロナウイルス感染症の影響により急速に悪化し、極めて厳しい状況にある。

業況判断D I は、前年同期（4-6）の▲26.0 からマイナス幅が拡大し、▲73.7 となった。来期もさらにマイナス幅が拡大する見通し。

II 宮城県内の景気動向

- ・調査時点 2020年6月中旬
- ・調査対象 141企業
- ・有効回答数 105企業
- ・有効回答率 74.5%

<業種構成>

	調査対象	有効回答数
製造業	14企業	13企業
卸売業	17企業	13企業
小売業	36企業	22企業
飲食店・宿泊業	15企業	14企業
サービス業	33企業	23企業
情報通信業	2企業	2企業
建設業	18企業	12企業
運輸業	6企業	6企業

資料：(株)日本政策金融公庫

1. 業況判断D I の推移（全業種計）

	19.10-12	20.1-3	20.4-6
宮城県	▲34.8	▲33.7	▲80.0
全国	▲29.2	▲44.4	▲73.7

資料：(株)日本政策金融公庫

○今期の業況判断D I（全業種計）は、前回調査（2020年1月～3月期）からマイナス幅が46.3ポイント拡大し、▲80.0となった。来期もマイナス幅が拡大し、▲88.5となる見通しである。

○業種別にみると、製造業では▲76.9とマイナスに転じ、非製造業では▲80.4とマイナス幅が拡大した。非製造業を構成する大分類のうち、飲食店・宿泊業の▲100.0をはじめ、卸売業▲84.6、サービス業▲82.6とマイナス幅が拡大した。建設業は▲50.0とマイナスに転じた。

2. 売上D I の推移（全業種計）

	19.10-12	20.1-3	20.4-6
宮城県	▲32.6	▲48.0	▲79.0
全 国	▲27.6	▲44.8	▲75.1

資料：(株)日本政策金融公庫

○今期の売上D I（全業種計）は、前回調査からマイナス幅が 31.0 ポイント拡大し、▲79.0 となった。

○来期は、マイナス幅が拡大し、▲88.0 となる見通しである。

3. 採算D I の推移（全業種計）

	19.10-12	20.1-3	20.4-6
宮 城 県	▲27.3	▲28.6	▲70.5
前年同期実績との差	-6.4	-2.4	-48.6
全 国	▲11.7	▲27.5	▲61.5

資料：(株)日本政策金融公庫

○今期の採算D I（全業種計）は、前回調査からマイナス幅が 41.9 ポイント拡大し▲70.5 となった。

○来期は、▲69.2 となる見通しである。

4. 資金繰りD I、借入D I の推移（全業種計）

	19.10-12	20.1-3	20.4-6
資金繰り DI（宮城県）	▲30.0	▲33.0	▲64.8
借 入 DI（宮城県）	3.7	2.6	21.1
資金繰り DI（全国）	▲22.0	▲34.7	▲54.3
借 入 DI（全国）	▲9.4	▲13.2	15.0

資料：(株)日本政策金融公庫

○今期の資金繰りD I（全業種計）は、前回調査からマイナス幅が 31.8 ポイント拡大し▲64.8 となった。来期も、マイナス幅が拡大する見通しである。

○民間金融機関からの借入状況（全業種計）をみると、今期の借入D Iは、前期の調査から 18.5 ポイント改善し 21.1 ポイントとなった。

6. 経営上の問題点の推移（全業種計、上位4項目）

	19.10-12	20.1-3	20.4-6
売上不振	46.1	41.3	65.7
利益減少	22.5	20.2	18.1
求人難	18.0	18.3	6.7
設備老朽化等	4.5	5.8	0.0

資料：(株)日本政策金融公庫

○当面の経営上の問題点（全業種計）をみると、「売上不振」が65.7%と依然として最も多く、次いで「利益減少」（18.1%）、「求人難」（6.7%）の順となっている。

7. 設備投資実施企業割合の推移（全業種計）

	19.10-12	20.1-3	20.4-6
宮城県	12.5	10.7	8.7
前年同期実績との差	-0.5	1.2	3.5
全国	13.7	11.2	11.4

資料：(株)日本政策金融公庫

○設備投資実施企業割合（全業種計）をみると、前回調査から2.0ポイント低下し、8.7%となった。

Ⅲ 利府町、松島町 観光客入込数・宿泊観光客数

1. 観光客入込数

	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
利府町	1,795,039	2,119,333	1,578,849	1,495,313	1,679,551
松島町	2,931,249	2,809,753	2,768,840	2,746,785	3,054,759

資料：利府町産業振興課商工観光班、(一社)松島観光協会

2. 宿泊観光客数

	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
利府町	13,391	22,179	26,487	25,987	24,665
松島町	618,334	642,277	643,331	609,156	600,052

資料：利府町産業振興課商工観光班、(一社)松島観光協会

参考

松島町 観光客入込数・宿泊観光客数 (令和元年)

	令和元年
観光客入込数	2,981,516
宿泊観光客数	569,645

資料：(一社)松島観光協会

利府町 観光客入込数・宿泊観光客数 (令和元年)

	令和元年
観光客入込数	1,597,778
宿泊観光客数	24,253

資料：利府町産業振興課商工観光班